

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学麻酔科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年4月 福島県立医科大学 麻酔科学講座
教授 井上聡己

【研究課題名】

慢性痛患者における内因性鎮痛系の減弱を問診表で検出することは可能か

【研究期間】2021年4月～2024年3月

【研究の意義・目的】

生き物には、痛みが加わった際に、その痛みを緩和する仕組みが備わっています。これを内因性鎮痛系と呼びます。スポーツ選手が試合中に怪我をしても痛みを感じずにプレー出来たりするのは、この仕組みが働くためと考えられています。また、内因性鎮痛系の機能が弱っていると、慢性痛の原因になると考えられています。

私たちは、本学倫理委員会の承認を得て、慢性痛患者の内因性鎮痛系の機能を測定し、健常人と比較する研究を行いました（研究課題名：慢性痛患者における内因性鎮痛系の評価（番号：2956））。この結果、健常人と比較し慢性痛患者では内因性鎮痛系の機能が弱っている傾向にあるとの結果が得られました。

内因性鎮痛系が弱っている場合、内因性鎮痛系を活性化する薬剤が治療薬となるかもしれませんが、しかし、内因性鎮痛系の低下を測定するCPM法は確立された手技ですが、臨床の現場で簡便に行うことができません。そこで私たちは、問診票などによる痛み関連のスコアから内因性鎮痛系の低下を予測することを目指し、本研究を計画しました。

【研究の対象となる方】

先に行われた研究「慢性腰痛患者における内因性鎮痛系の評価」に参加した患者さん150名

研究対象者となることを希望しない方は、対象から除外いたします。

【研究の方法】

対象者の内因性鎮痛系の機能を示すCPM値と、初診時間診票でご記入いただいた痛み関連の評価尺度との相関の有無を解析します。

【研究組織】

研究責任者

所属	職	氏名
麻酔科学講座	教授	井上聡己

研究分担者

所属	職	氏名
麻酔科学講座	助教	中野 裕子
麻酔科学講座	助手	大石 理江子

【他の機関等への試料等の提供について】

該当なし

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部麻酔科学講座 担当 中野裕子

電話:024-547-1342 FAX:024-548-0828

E-mail:masui@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部麻酔科学講座 担当 中野裕子

電話:024-547-1342 FAX:024-548-0828

E-mail:masui@fmu.ac.jp